

明治三十六年茨城縣統計書第三編 産業ノ部

産業ノ概況

農業

米麥作

農事ニ關スル獎勵誘導ハ前年ニ引續施設實行ヲ勉メタルガ本年特ニ害虫驅除監督員ヲ置キ受持區ヲ定メ短冊形苗代並ニ害虫驅除豫防ノ實行ヲ監督セシメシニ一般ニ能ク實行セラレ害虫ノ如キハ螟虫地蠶等發生セシモ驅除豫防ノ結果蔓延スルニ至ラザリシヲ以テ幸ニ減收ヲ來サハルヲ得タリ

米作ハ移植後氣候適順ナリシ爲メ生育佳良ニシテ非常ノ繁茂ナリシガ十月下旬頓ニ冷氣ヲ催シ中晚稻ハ之レガ爲メ成熟ニ幾分ノ影響ヲ蒙リシモ近年稀ナル豐作ニシテ收穫高百三十九萬九千百二十六石之ヲ前年ニ比スレハ二十七萬四千四百九石ノ增收ナリトス

麥作ハ播種後氣候溫暖ニシテ冬季過度ノ伸長ヲナシ霜雪ノ害ヲ蒙リシノミナラス降雨多カリシ爲メ生育不良殊ニ小麥ハ赤鏽病ノ害ヲ被シ著シク收穫ヲ減セシヲ以テ前年ニ比シ作付反別百六十四町歩ヲ増シタルニ拘ラス五萬六千百六十九石ノ減收ニシテ百一萬六千七百二十二石ノ收穫ナリトス

農事改良ノ方針

十月二十七日農事改良ノ方針ヲ定メ内務部長ヲシテ各郡市長及縣農會ニ通牒セシメタリ其主旨タル農事上ノ成效ヲ期セントセハ一時ニ幾多ノ事業ヲ興サンヨリハ寧ロ其最急務トスル事業ヲ選拔シテ力ヲ之ニ集注シ其成效ヲ待チ順次他ノ事業ヲ興スヲ得策トス左ニ掲タル所ノ事項及其實施ノ方法ハ疾ニ其端緒ヲ開キ進歩ノ見ルヘキモノナキニアラスト雖モ自今本縣農事上ノ大方針ト定メ縣郡市町村ヲ通シ他ノ事項ニ先チテ最モ務ムヘキノ急トナス此事業ニシテ能ク改良ノ目的ヲ達センカ大ニ農業界ノ富力ヲ增進スルノミナラス縣下全体ノ經濟ニ及ホス所ノ利益亦實

ニ鮮少ナラサルヘシ職ニ斯道ノ衝ニ當ル者此方針ニ基キテ其歩調ヲ一ニシ督屬誘導着々成績ヲ
舉ケラレントヲ期セラレタシト云フニアリテ町村長及郡市町村農會へハ郡市長ヲシテ通牒セシ
メタリ

第一米作ノ改良

一種類一定

(イ) 縣内ヲ通シテ左ノ種類トス

早稻 常州早稻、江戸早稻、早稻、高津、二合半(保村)

中稻 荒木、玉錦、釜上、太郎兵衛糯、金子、

晚稻 ピツクリ、二本三、

(ロ) 縣農會ハ郡市農會へ相當ノ獎勵費ヲ交付スル

(ハ) 郡農會ハ(イ)ニ定メタル種類中ニ就キ五畝步以上ノ栽培ニ適スル種子ヲ町村農會へ配付スルコト

(ニ) 市町村農會ハ五畝步以上ノ栽培ヲ爲シ其種子ヲ會員ニ配付スル

(ホ) 縣農事試驗場ハ其栽培ニ係ル(イ)ニ定メタル種子中郡市農會ノ希望アルモノニ配付スル

(ヘ) 品評會共進會ノ出品ハ一定ノ種類中ニ限ル

二 撲種

(イ) 鹽水撲ヲ爲ス

(ロ) 市町村農會ハ便宜ノ場所ニ鹽及所用ノ器具ヲ配置シ農事改良委員ヲシテ當業者ニ撲種セシムル

三 正條植

(イ) 縱農會ハ獎勵規定ヲ設ケ町村農會ヲシテ一般ノ普及ヲ圖ラシムル

(ロ) 市町村農會ハ其職員卒先シテ摸範ヲ示シ且ツ農事改良委員ヲシテ受持區内ノ當業者ヲ勸誘實行セシムル

第二麥作ノ改良

一種類一定

(イ) 縣内ヲ通シテ左ノ種類トス

大麥 ゴールデンメロン、穂揃、九合麥、

小麥 フルツ、資撰富國、三徳

裸麥 上州白裸、三島改良

(ロ) 縣農會ハ郡市農會へ相當ノ獎勵費ヲ交付スルヲ

(ハ) 郡農會ハ(イ)ニ定メタル種類中ニ就キ五畝步以上ノ栽培ニ適スル種子ヲ町村農會へ配付スルコト

(ニ) 市町村農會ハ五畝步以上ノ栽培ヲ爲シ其種子ヲ會員ニ配付スルヲ

(ホ) 縣郡農事試驗場ハ其栽培ニ係ル(イ)ニ定メタル種子ヲ希望スル郡市農會ニ配付スルヲ

(ヘ) 品評會共進會ノ出品ハ一定ノ種類中ニ限ルコト

二 撲種

(イ) 鹽水撲ヲ爲スコト

(ロ) 市町村農會ハ便宜ノ場所ニ鹽及所用ノ器具ヲ配付シ農事改良委員ヲシテ當業者ニ撲種セシムルコト

三 黑穗豫防

(イ) 市町村農會ハ農事改良委員ヲシテ當業者ニ左ノ方法ヲ實行セシムルコト

(一) 黑穗拔ヲナサシムルコト

(二) 種子ハ冷水温湯浸法又ハ水浸陽乾法ニヨリ病毒ヲ除クコト

第三 牛馬耕

一 縣農事試驗場ハ郡部ニ牛馬耕傳習會ヲ開キテ指導者タルヘキ者ヲ養成スルヲ

二 郡市役所若クハ郡市農會ハ牛馬耕指導者ヲ置クコト

三 市町村農會ハ牛馬耕傳習會ヲ開キテ當業者ニ傳習セシメ及牛馬耕ノ實施ヲ勧誘スルヲ

第四 堆積肥料ノ改良

一 縣農會ハ郡市農會ニ相當ノ獎勵金ヲ交付スルヲ

二 郡農會ハ相當ノ獎勵費ヲ置キ堆肥小舍ノ建設若クハ品評會ノ開設ヲ獎勵スルヲ

三 市農會ハ品評會ヲ開キ相當ノ獎勵費ヲ置キ堆肥小舍建設ヲ獎勵スルヲ

四 町村農會ハ品評會ヲ開キ若クハ堆肥小舍ノ建設ヲ勧誘スルヲ

第五 蟻業

一 桑園ノ改良

(イ) 縣農會ハ郡市農會へ相當ノ獎勵金ヲ交付スルヲ

(ロ) 郡農會ハ桑ノ良種ヲ撰定シテ必要ト認ムル町村農會へ其桑苗ヲ配付シ若クハ獎勵費ヲ配

付スルヲ

(ハ) 桑苗ノ配付ヲ受ケ若クハ獎勵費ノ交付ヲ受ケタル市町村農會ハ適當ノ方法ヲ設ケテ桑園

ノ改良ヲ圖ルヲ

(ニ) 縣農事試驗場ハ桑ノ良種ヲ撰定シテ其種苗ヲ郡市農會ニ配付スルコト

二 蟻病消毒

(イ) 縱農會ハ郡市農會へ相當ノ獎勵費ヲ交付スルヲ

(ロ) 郡市農會ハ實地ニ就キ蟻病消毒ヲ行ヒ指導ヲ爲スルヲ

(ハ) 町村農會ハ當業者ヲ勸誘シテ蟻病消毒ヲ普及スルヲ

第六 耕地整理

一 縱農會ハ技術員ヲ置キ當業者ノ申請ニ應シテ測量設計ヲ爲スルヲ

二 郡市役所及各農會ハ講話會ヲ開キ或ハ當業者ニ就キテ整理實施ノ勸誘ヲ爲スルヲ

第七 產業組合

一 郡市役所及郡市農會ハ講話會其他便宜ノ方法ニ依リ組合ノ利益及ヒ其設立ノ手續等ヲ周知

セシムルヲ

二 縱農會及郡市役所ハ既設組合ニ就キテ事務ノ狀況ヲ監査シ事業ノ發達ヲ獎勵スルヲ

農事試驗場

本年新ニ畑一町六反三畝一步ヲ増シ畑四町六反一畝二十四歩水田二町三畝十七歩原野四畝廿歩ノ試験地トナシ前年ヨリ施行シ來リシ普通作物果樹材樹蘭草等各試験ヲ施行シ農事試験場要覽ヲ發刊シ縣下ニ配付セリ又野鼠室扶斯蘭ヲ培養シ各郡被害地九千八百七十六町三反歩ノ驅除ヲ施行シ且農事講習會同講話會共進會品評會及農事蠶糸業馬耕製造傳習等ノ爲メ場員ヲ派出セリ

農會

縣農會一郡市農會十五町村農會三百八十トス内本年設立シタル者町村農會十市農會一一シテ全縣ヲ通シ完成ヲ告ケタリ

耕地整理

本年中整理完成シタルモノ行方郡香澄村ニ一ヶ所稻敷郡奥野村ニ一ヶ所アリ香澄村ハ整理反別十三町一反一步奥野村ハ全反別三十二町五反五畝二十歩トス此他施行認可ノモノ真壁郡東茨城郡結城郡稻敷郡北相馬郡各一ヶ所發起認可ノモノ稻敷郡新治郡久慈郡結城郡北相馬郡各一ヶ所此總反別千百八十一町二反七畝十六歩ナリ

農事講習會

縣下十四郡各一ヶ所ニ會場ヲ置キ十五日乃至二十日間農業蠶糸業林業ノ大意等ノ講習ヲナシ本年中修業ヲナシタルモノ四百十二人ナリトス

養蠶業

本業ニ關シテハ之レカ指導トシテ講話及講習會ヲ縣内各地ニ開設シ専ラ改良發達ヲ圖レリ而シテ前年ヨリ蠶種一枚ニ對シテハ春夏秋蠶共收繭量ヲ増加セルモ如何セん前年九月暴風雨ノ爲メ桑樹ノ伸長ヲ害シ加之四月中旬後三回ノ結霜アリ桑葉ノ被害甚敷給桑欠乏ヲ恐レ蠶種掃立ヲ減シ或ハ飼育中給桑乏シキ爲メ蠶兒ヲ棄却セル等ノコアリタルヲ以テ前年ヨリ春蠶收繭量ヲ減ス而テ夏蠶ハ其餘響トシテ掃立及收繭共減少シ秋蠶ハ却テ増加ノ好況ヲ呈セルモ全体ニ於テハ遂ニ減少ヲ見ルニ至レリ然レバ繭ノ價格不廉ニシテ相應ノ利益ヲ得タルヲ以テ之レガ爲メ斯業ノ進歩ヲ害セサルノミナラス農家副業トジテ養蠶ヲナサントスルモノ漸次增加ノ趨勢アリ技倆ノ進歩亦見ルヘキモノ少ナカラズ

蠶種検査

蠶種検査所ハ常設ニシテ所長一名検査員三名事務員一名ヲ以テ事務ニ從事シ必要アル時期ニ於テ臨時検査員又ハ其助手ヲ任命ス四月中旬管内ヲ二區ニ分チ蠶種検査準備ノ爲メ出張蠶種製造者各戸ニ就キ普ク蠶病消毒及蠶種製造上ニ對スル諸般ノ注意ヲ與ヘ五月上旬ヨリ管内ヲ六區ニ分チ數回蠶况視察並收繭產卵検査ヲ施行セシメタリ不越年原種母蛾検査ハ六月上旬ヨリ着手セシガ本年度ニ於ケル不越年蠶種検査ノ數ハ甚タ増加シ原種ニアリテハ五萬八千九百十二蛾ニシテ實ニ前年ニ比シ二萬四千六百六十八蛾製糸用種ニアツヲハ一萬三千七十枚ニ對シ四千七百五十三枚ヲ增シタルハ需用ノ多キニ依ル又越年原種検査ハ九月一日ヨリ開始シ十二月二十二日結了セリ

畜 産

原種用蠶種母蛾検査成蹟ハ越年不越年ヲ通シテ一割ノ病毐ニシテ前年ニ比シ一分九厘ノ病毐歩合ヲ増加シタルハ前年暴風雨ノ爲メ非常ナル損害ヲ蒙リタル結果蠶病消毒ノ粗漏ニ終リタルモアルヘク又前記ノ如ク桑葉霜害ヲ被リ充分給桑ヲナス能ハサリシ爲メ營養不足トナリ且蠶兒四五齡中ノ氣候溫暖ナリシ等ハ其病毐ヲ蔓延セシメタル主因ナラン

種畜場

縣内牛種ノ改良蕃殖ヲ圖ルカ爲メ三十五年十月中開場漸次業務ノ擴張ヲ期セリ

產馬組合

久慈多賀二郡ニ於ケル產馬組合ハ五月中三ヶ所ニ駒耀市場ヲ設ケ二才駒ノ賣買ヲ行ヒタリ駒數ハ九百五十六頭ニシテ最高價一頭九十圓平均價十四圓トス尙前年ノ通り久慈郡組合ニ對シ金三百圓多賀郡組合ニ二百五十圓ヲ補助シ且良種牡馬ヲ購入スルモノニ相當ノ補助金ヲ給與シ斯業ノ獎勵ヲナセリ

種牡馬検査

四月中之ヲ施行シ受檢頭數八十八頭不合格十三頭合格七十五頭トス

獸瘦

炭疽及皮疽ノ二種ニシテ炭疽十七頭皮疽二百九十頭ヲ發シ一時蔓延ノ狀況アリシヲ以テ豫防消毒法ヲ勵行セリ

森 林

森林開墾

本縣ハ平原林多キ爲メ森林開墾ノ盛ナルハ理勢ノ當ニ然ラシムル所ナリト雖凡其ノ利害亦之ニ從フ是レ森林法第六條ノ規定アル所以ニシテ此ノ規定ヲ嚴行スルハ保安林調査上頗ル有効ナルヲ以テ本年ニ於テハ森林開墾ノ許否ニ重キヲ置キ溜池ノ周圍附近ノ如キ又ハ傾斜地ノ如キ或ハ沿海林ノ如キ國土保安上ニ關係アリト思料スル箇所ニ關シテハ必ス實地調査ヲ行ヒ處置スルノ方針ヲ取レリ本年中其處分概況ヲ摘記スレハ森林開墾申請総筆數二千九十五筆ニシテ許可セシハ二千七十二筆許可セサリシハ二十三筆其申請ノ内最多郡ハ新治四百五十四筆鹿嶋三百二十六筆筑波二百九十九筆最少郡ハ北相馬三十一筆多賀四十筆西茨城五十九筆又許可セサリシハ新治十七筆筑波三筆鹿嶋三筆ナリ

保安林

本縣ハ前記ノ如ク森林開墾盛ニシテ連年森林面積ノ七百町歩乃至九百町歩ノ減少アルニ拘ラス輓近材價騰貴ノ爲メ木材伐量ノ減セサルハ從來森林力間接ニ興ヘタル効果ヲ將來永遠ニ保續セサルノミナラス遂ニ危害ヲ興フルニ至ルヘキヲ證明スルモノナリ故ニ水源涵養林ノ如キ魚附林ノ如キ苟モ國土保安ニ關係アル箇所ヲ限定シ特種ノ保護ヲ加フル所ノ保安林設定ハ本縣ノ林政上執ルヘキ最急務ニ屬ス依テ本年ニ於テ保安林調査ニ着手セリ其調查濟ノ箇所數七十七ニシテ内目標林三防風林十水源涵養林五十九魚附林五ナリ又其調查濟ノ分ハ三十七年ニ於テ茨城地方森林會ニ付議スヘシ

林業巡回教師

縣費ヲ以テ林業巡回教師二人ヲ置キ斯業ニ關スル指導獎勵ニ從事セシメ且林業ニ關スル諸般ノ

調査並ニ保安林調査ヲナシメタリ 本年中出張日數二百一日ナリ

水産業

漁業ノ取締

本年水產ニ關シテハ漁業法施行ニ伴ヒ從前ノ令達ヲ廢シ別ニ漁業取締規則ヲ發布シテ水族ノ保護ヲ圖リ營業上ノ取締ヲナスコト、シ漁業出願ニ對シ漁場ノ測量検査ヲナシ已ニ權利ノ免許ヲ與ヘタルモノ少ナカラス

漁業組合

漁業法第十八條ニ依リ漁業組合設置ノ認可ヲ與ヘタルモノ沿海ニ二十五湖沼川ニ二十二計四十七箇所ニシテ尙ホ設置スヘキ見込ノモノ少ナカラス

水產組合

漁業法第二十二條ニ依リ水產組合設置ノ認可ヲ與ヘタルモノ一ヶ所ニシテ茨城縣沿海水產組合ト稱シ本縣沿海ヲ通シ漁業者ノミヲ以テ組織セルモノナリ

水產試驗場及水產講習會

水產試驗場ニ於テ從前ノ繼續事業トシテ施行ノ鮪烏賊鰐ノ漁場探檢ハ當業者ニ資スル所甚多ク其他價格低廉ナル魚介類ノ化製利用殊ニ罐裝品ハ大ニ事業發達ヲ助ケ販路ヲ開發スル所アリ又水產ニ關スル技術ノ實地傳習トシテ講習會ヲ沿海各郡ニ開設シ之レカ修業ヲ了シタルモノ百十一名アリ

工業

工業ノ概況

縣下重要ノ工業ハ染織業烟草製造業製紙業製薈業製糸業酒醬油釀造業等ニシテ染織ハ近年大ニ改良ノ効ヲ奏シ殊ニ結城紬石下木綿織ノ如キハ前半年ニ於テ一層關西地方ニ販路ヲ擴張セシモ一般ノ商況ニ制セラレ後半年ハ遂ニ不振ノ悲境ヲ見タリ烟草ハ本年殊ニ傳習所ニヶ所ヘ獎勵費

ヲ交付シ斯業改良ニ努メ同業者亦々奮勵シテ販路ノ擴張ヲ圖リ東京福嶋宮城等ヘノ輸出漸次増加セリ製造業ハ是亦々巡回教師ヲ置キ且傳習所ヘ補助費ヲ與ヘ獎勵ヲナシ又疊職副業トシテ漸次勃興ノ兆候アリ清酒ハ前年米作不良ノ爲メ造石高大ニ減少シ醤油ハ神奈川東京福嶋各地ヘ供給シ產額漸次增加セリ製糸業ハ年々蠶業ノ興起ニ伴ヒ擴張ス其他漆器陶器業ノ如キハ專ラ地方ノ需用ニ應スルノミニシテ未だ大ニ振フニ至ラス今機業其他傳習所生徒數ヲ舉クレハ羽二重機業傳習所三十人製糸傳習所五人製紙傳習所五人製糸傳習所四人ナリ

商業

商況

商業界ノ狀況ハ依然トシテ不振ノ域ヲ脫セス就中前年凶作ノ結果トシテ農家ノ購買力減少シ隨テ全般ノ商業ニ大影響ヲ受ケシガ其後米作ノ豐况ヲ傳フルト共ニ較回復ノ兆候ヲ呈シタルモ格別ノ好況ヲ見ルニ足ラズ加フルニ時局問題ノ成行付度シ難キヲ以テ一般ニ勤儉主義ヲ持シ商業家亦々仕入ヲ差控ヘ沈靜不振ノ狀ヲ以テ經過セリ

商業會議所

商業會議所法ニ基キ繼續設置セルハ唯水戸商業會議所ノミニシテ舊法時代ニ比シ能ク所務ヲ整理シ經濟界ニ盡ス所アリ

雜事

度量衡檢定

常置度量衡檢定所ニ於テ檢定シタル器數ハ度器一万六千三百四十七量器三万一千二衡器三千七百三十八合計五万八十七個ニシテ内不合格ノモノ三百五十八個アリ檢定料收入ハ金千三十七圓七十二錢ナリ

肥料檢查

肥料ノ製造販賣ヲ許可シタルモノ二百五名販賣ヲ許可シタルモノ二百十一名製造販賣ヲ廢業シ

タルモノ二十三名販賣ヲ廢業シタルモノ七十三名ニシテ肥料取締法規ノ違犯者ヲ告發シタルハ六十件ナリ

第五回内國勵業博覽會

本縣人ニシテ出品セシハ出品点數二千六百七十五点代價五千九百九十一圓八十三錢八厘出品人員千八百二十一人ニシテ褒賞ヲ得タルハ一等賞三人二等賞三十人三等賞九十八人褒狀三百三十三人協賛賞狀一人合計四百六十五人ニシテ受賞割合ハ各府縣ノ中以上ニアリ又開會中觀覽セシ本縣人ハ五百人ニ達シ出品物賣約及殘品即賣セシモノ二千二百二十三点代價金三千三百四十圓五十三錢二厘即チ出品物ノ八割三分ハ賣却濟トナリ各府縣ニ於テ多ク見サル割合ナリ而シテ明鮑鰭節結城木綿石下木綿真壁木綿結城紬刻煙草ノ七点ハ宮内省ノ御買上品トナレリ本縣事務所ハ前年十二月一日大阪市南區ニ開設セシガ本年九月一日閉鎖セリ

共進會品評會

本年中各郡農會等ニ於テ共進會品評會開設ニ付審查官派遣並ニ褒賞ヲ授與シタルモノ農事十五

水產一一ニシテ前年ニ對シ成蹟概シテ進歩ノ狀況ナリトス

產業組合

年内許可シタルモノ、内信用組合七購買組合二而シテ既設組合中解散シタルモノ信用組合二購買組合一ニシテ年末現在信用組合二十九購買組合十一ナリ其成蹟タル前年ニ比シ大ニ面目ヲ改メ漸次改良ノ好果ヲ奏シ一般其必要ヲ感シ益隆盛ニ赴クモノ、如シ

同業組合

同業組合準則ニ依リ設立シタルモノ總テ四十七組合ニシテ其數多キモノハ煙草商雜穀商肥料商組合ニシテ水產品商酒造家製紙商組合之ニ次ク其他重要品同業組合法ニ依リ設立シタルモノ從來之レナク年内稻敷郡ヨリ繭生糸業者設立申請ヲナシタルモ訂正等ヲ要スル廉アリタル爲メ未タ成立ヲ見サリシ

會社

近年會社組織増加ノ傾キアリ其現在會社ノ重ナル業体ハ銀行運輸、製糸、肥料販賣、煙草製造販賣倉

、庫等トス

測候

明治三十五年度經費ヲ以テ建設セル新治郡役所構内外四ヶ所ニ於ケル暴風警報信號標柱三月落成セシヲ以テ何レモ四月一日ヨリ信號ノ掲揚ヲ開始シ又五月一日ヨリ毎日各郡役所へハ縣架設電話水戸市役所へハ特便ヲ以テ天氣豫報ヲ報シ規定ノ信號旗ヲ掲揚セシム尙ホ同日ヨリ六月末日ニ至ル六十一日間稻敷郡龍ヶ崎町役場及新治郡石岡町役場へ天氣豫報ヲ電信ニテ報シ信號旗ヲ掲揚セシメタリ又三十五年度及三十六年度繼續事業タル測候所構内暴風警報信號標柱ハ十一月一日修繕工事竣工セシヲ以テ同日ヨリ信號ヲ掲揚セリ其他本年度ニ於テ測候所掲示場新築本館増築寒暖計室百葉箱自記雨量計室等新築工事落成セリ定期觀測ハ異動ナク繼續施行シ臨時觀測ハ二百六十四回施行セリ尙氣象觀測ノ狀況ハ本統計書第一編氣象ノ部ニ掲載セリ

産業ニ關スル令達

- 本年中本縣ニ於テ發布ノ產業ニ關スル縣令訓令ノ件目左ノ如シ
一 共進會品評會設置規程中改正縣令第五號(一月)
一 鶯口瘡豫防上牛羊豚輸入停止(全第六號、二月)
一 明治三十六年縣令第六號中へ追加(全第七號、全
一 全三十六年縣令第六號廢止(全第二十六號、四月)
一 保安林編入解除申請手續中追加(全第三十一號、五月)
一 漁業取締規則(全第三十四號、六月)
一 地蠶驅除豫防(全第三十五號、全
一 種畜場畜牛拂下規則(全全三十七號、七月)
一 害蟲驅除豫防規則中改正(全四十五號、十月)
一 暴風警報信號標取扱ノ件訓令乙第七十號(三月)
一 農商工ニ關スル統計様式中改正(全甲第二十二號、三月)

- 一 天氣豫報信號表示手續改正(訓令第三十七號、四月)
- 一 暴風警報信號表示手續(全乙第百十六號、五月)
- 一 原野實況ニ付報告書作成差出方(全甲第五十七號、六月)
- 一 正式暴風警報信號標取扱規程(全乙第百五十二號、全農商工ニ關スル報告規程中改正(全甲第七十五號、十月)
- 一 農商工ニ關スル統計報告規程中改正(全甲第八十一號、十二月)
- 又 告示百六十九件ヲ發布セリ